

平成7年3月19日

自治会会員 各位

つつじが丘統一自治会  
会 長

第20回定例総会の開催について（ご案内）

お彼岸に入り、寒さも和らぎ桜の便りがもう手の届くこの頃、会員の皆様には益々ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、第20回定例総会を下記のとおり開催いたしますので、お忙しい中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 開催日時 平成7年4月2日（日） 午前9時30分～12時
2. 開催場所 つつじが丘ふれあいセンター
3. 議 題
  - (1) 平成6年度会務報告及び、会計報告〈審議・承認〉について
  - (2) 平成7年度活動方針（案）〈審議・承認〉について
  - (3) 平成7年度予算（案）〈審議・承認〉について
  - (4) 役員（会長・副会長・会計監査）の改選について
  - (5) その他

以 上

\* 会場準備の都合もありますので、総会への出欠席を別紙出欠票にご記入の上、3月24日（金）までに各班長さんにご提出ください。  
なお、当日欠席される方は、委任状も併せてご提出ください。

# 第20回定例総会

平成7年4月

つつじが丘統一自治会

## 平成6年度(第19期)会務報告

### [総括]

世の中景気の回復も捗らず不況も長引き、異常気象で高温、濁水が続いた年がやっと終り、新しい年に希望を託したのも束の間、阪神大震災が発生し大惨事の報道と共に、日頃の備えが、いかに大切かを考えさせられました。今後の自治会活動にも考慮すべきかと思えます。

平成6年度、私たちの街つつじが丘は、1000戸に達し来年の輝かしき20周年に向けて着実に歩みを進めてまいりました。20周年記念行事につきましても役員会の決議を経て、準備委員会を発足させ、皆様に標語の公募をするなど準備を進めてまいりました。このことにつきましては平成7年度の活動方針(案)で提案させていただきます。

また、福祉元年の新しい取組に第一歩を踏み出した年でもありました。しかしこの問題は、今日明日にすぐ片付くことでもなく、住民の皆様のご理解を賜りながら、今後もいきながく続けて行きたいと思えます。今後、より住み良い街づくりのために20周年が、新しいつつじが丘の発展の礎となり、自治会活動の益々の発展を願いつつ、以下今年度の会務報告をさせていただきます。

#### 1. 福祉の街づくりについて

今年度は福祉元年の年として位置付け「明るく豊かな街づくり」の観点から、新たに福祉委員会を発足させ、活動をしてまいりました。福祉基金につきましても予算どおり50万円積み立てをし、今後も継続して積み立て将来の「互助努力」の一助といたします。また社協八木山支部の機能充実につきましても、松が丘連自治会とも連携を取りながら、今後とも有機的に機能するよう話し合いを進めてまいります。

#### 2. 集会所(総床面積189.51㎡)の修繕事業について

総会において承認いただきました修繕事業につきましては西村建設により4月15日着工、5月15日完工いたしました。

費用については、予算どおり「集会所改修準備金」の取り崩し170万円、市の補助金100万円を加え総額270万円を用意し、実支払額26

6万3562円との差額は予備費に繰り入れさせていただきました。

修繕箇所は、屋根の吹き替え、壁の補修、畳、カーベットの張り替え、倉庫のブラインド等であります。なお、「集会所改修準備金」につきましては今年度から積み立てを再開しております。新しくなりました集会所を大切に利用したいものです。

また、工事期間中、ご近所の皆様には騒音、埃等で大変ご迷惑をおかけいたしました。ご協力ありがとうございました。

### 3. ふれあいセンターの管理運営について

今年度から自治会専門部の一つになりました「ふれあいセンター管理運営委員会」により活動をしてまいりました。また、「修繕準備金」につきましては予算どおり30万円を積み立てさせていただきました。

全館清掃は清掃業者、功立美装により平成6年8月26日と平成7年2月15日に実施いたしました。

### 4. 生活環境問題について

① 平成8年度完成予定の上池周辺の整備事業も予定通り東側の残りと体育館の東西を施工されました。また、のり面の整備についても市に働きかけてまいりました。団地東側の大安寺へ通じる道の整備につきましては市、地元西町と話し合いをいたしておりますが市と一部私有地の地主、西町との話し合いがつかず来年度も市に働きかけてまいります。

② 公園内倉庫、消火ホースの格納箱の一部更新について

倉庫7箇所、格納箱10箇所いづれも予定通り完了いたしました。

今後とも点検修理をし、必要なものは順次取替えを実施いたします。

③ 緑化について

今年度は集会所周辺、中央公園、上池公園の樹木の剪定につきましては有志の方のご尽力により実施していただき綺麗になりました。ありがとうございました。

④ 防火水槽設置について

8丁目のつつじが丘南公園内北側に、消防本部により地下式の防火水槽(40㎡級)が、設置されました。これで災害時の備えが一つ増えました。

## 5. 諸行事の運営について

春、秋の防災訓練は上池公園ならびにふれあいセンターにて実施しました。

市民清掃の大安寺川の清掃は、春は3, 4丁目秋は5, 6丁目にお願いしました。「八木山まちづくり協議会」から要請のありました清水谷の清掃につきましても予定通り実施しました。

各町内におかれましても、毎月の公園、また、のり面、側溝清掃等実施していただきありがとうございました。

夏の盆踊り、秋の市民展等につきましても皆様の協力により盛大に実施することができました。

「八木山まちづくり協議会」主催の夏祭り、市民大運動会、新春のつどい（クロスカントリー、フレンドリープラザ）も関係役員を始め参加者の皆様の協力により“ふるさとづくり”の新しい1ページを増やすことができました。今後も福祉とも絡み合わせながら気軽に大勢の方に参加していただくよう行事の運営にあたります。

## 6. 中電の中濃蘇原線増強工事について

中電からの申し出を受け、住民の安全を第一に、工事における影響の一番大きいつつじが丘1丁目の皆様方を中心に中電の説明を直接受けるため住民集会を4回開催しました。皆様の要望を中電に申し入れ回答を文書で受け、その後、ご理解を賜り、役員会での承認を得ました。工事着手の遅れから若干予定からずれておりますが住民の皆様にご迷惑のかからぬように今後とも自治会として十分注意を払いながら状況を見守って行きます。

## 7. 20周年記念行事について

具体的提案は、活動方針で述べさせていただきますが、私たちの街の“20周年”を全住民の皆さんが共に喜び感謝し合うと共に21世紀に向けた「おもしろい街づくり」をテーマに記念事業をすることで役員会の承認を受け「20周年記念行事準備委員会」を役員会の中に設置しました。

皆様にはご案内すると共に、標語の募集、アイデアや要望をいただき準備を進めてまいりました。標語につきましては88件の多くの応募をいただきその中より班長会、役員会での投票により最優秀賞1点、優秀賞2点、努力賞3点を決定しご報告させていただきました。またご意見は、諸行事

に反映させていただきます。なお、記念誌につきましては、広報室を中心として編集等準備しています。

#### 8. 広報室について

平成5年度から、自治会活動の過去19年に亘る各資料の体系だった整備をしまいましたが、ほぼ整備も終わり20周年の記念誌発行の準備をいたしております。また「タイムズつつじが丘」の問題につきましては来年度に結論を持ち越すことといたしました。

#### 9. 阪神大震災義援金の協力について

各務原市自治会連合会から震災地の被害の甚大なのに鑑み緊急会長・副会長会が開催され義援金を募り、被災地に送金することが決定されました。

この決定に基づき各町内会長に依頼があり、募金活動をさせていただきました。ご協力誠にありがとうございました。尚、集まりましたお金は、自治会連合会事務局に送金いたしました。総金額はつぎのとおりです。

金 748,510円

#### 10. まとめ

最後に本年度の活動を通して準備を進めてまいりました“20周年記念事業”が皆様のご理解のもと承認され新しいつつじが丘の発展の基となりますことを祈念して今年度の会務報告とします。

以 上

## [環境委員会]

### 1. ゴミ収集について

ゴミの分別収集については、住民の皆さんの協力により、ゴミ出しマナー優良自治会として表彰されるまでになりました。本年度も特に大きな苦情もなくおおむね円滑に行われたものと考えます。

しかし、一方ではバッテリー、タイヤ、コンクリート、消火器等の収集不適品や指定場所・指定時間外の投棄が見られました。これらについては環境委員会で処分しましたが、ゴミ出し方法の再徹底を図るため、各町内に不燃物収集の注意文書を回覧すると共に、「ゴミの分別収集一覧表」を作成し全戸に配布しました。

今後とも住民の皆さんに、再徹底ならびに協力をお願いします。

### 2. 町内清掃について

例年通り春（5/29）、夏（7/24）及び秋（11/13）の年3回実施しました。春には側溝及び各公園を全町内で一斉に清掃しました。夏には各町内の公園や八木山通りをはじめとする周辺道路の除草と清掃を、また秋には各町内の公園、側溝、周辺道路の清掃及びのり面の草刈りを実施しました。一方、市民清掃として、夏と秋に大安寺川と清水谷の草刈りを行いました。

皆さん方の協力により、例年と同様に大きな成果が得られました。

### 3. 公園内倉庫の更新について

各町内の公園内に設置されている倉庫は、清掃道具入れとして使用してきましたが、昭和58年に購入したものでいずれも老朽化が著しく、特に施錠部の破損が多く、保管管理が困難になってきました。そこで前年度に行進した7丁目分を除いて、岐阜宮織（株）より7基購入し各公園に設置しました。なお、旧倉庫については、各町内で検討した結果、継続して使用することになりました。

### 4. 緑化対策について

当初、八木山通りのT字路（1、2、3丁目）ロータリーの緑化等を計画していましたが、お世話をいただいている方々の意向により、引き続き

ご好意に甘えることにしました。一方、集会所周辺、中央公園、上池公園の樹木を有志の方々に剪定していただきました。

## 5. 空地の草刈りについて

不在地主宛に『草刈り依頼』の文書を発送し、この返信回答により自治会依頼分90件、自己処理分60件、住所不明1件に区分し取組みました。

自治会依頼分については、各務原造園（株）と前年条件通り（1区画2万4千円/年2回）に委託契約し、夏秋ともに市民清掃前に草刈りを完了しました。一方、自己処理分については9月及び11月に未処理の地主に催促し、なお未処理の区画9件については、1月に東消防署より電話連絡していただきました。

さらに2月に7件について文書にて督促しました。これらの処理状況については、消防署とも協力して継続的にフォローしています。

## 6. ベットの糞害対策について

例年取り上げられているこの問題については、残念ながら一部の道路や空地に依然として散見されるのが現状で、継続的に飼主の心得、マナーを啓発していくため、地道な取組が必要です。

本年度は市当局より『マナーを守ってきれいな町を』という注意看板を入手し、被害の著しい上池公園の周辺道路を中心に町内8カ所に設置しました。また、日暮れの早くなる11月には伝統の『飼主の心得10カ条』の文書を回覧し再徹底をお願いしました。さらに老朽化した空地の注意看板についても検討し、（有）友宏社に制作を依頼して、糞やゴミの投棄が多い空地80カ所に新たに注意看板を設置しました。

この種の糞害やゴミの不法投棄の問題は、飼主をはじめとする住民の皆さんの自覚が不可欠であります。

## 7. おわりに

私たちを取り巻く生活環境は、今後ますます厳しくなることが予想されます。住民の皆さん一人ひとりがそれぞれの責任を果たし、なお一層“明るく住みよいつつじが丘”となりますよう、さらに協力をお願いします。

不慣れでもあり、不手際もあった事と思いますが、皆さんの協力を得て1年間の大役を無事果たすことができましたことを心から感謝いたします。



## 〔防災委員会〕

防災委員会では、住み良いつつじが丘をめざして「町内の災害防止」と「交通事故防止」の2つの目標に沿って活動してまいりました。以下、その概要を述べ今年度の報告といたします。

### 1. 防災訓練と火災予防について

春の訓練（5月29日）は、東消防署の指導により、火災消火と消火栓の取扱訓練を実施しました。訓練には158名の参加者の方々に消火器の取扱と油火災の初期消火および消火ホースによる放水訓練を体験していただきました。

秋の訓練（11月13日）では東消防署の都合により指導が得られませんでしたので防災委員を中心に映画と火災を想定しての避難訓練を実施し107名の参加を得ました。また、年末には火災予防について住民の皆さんに回覧で呼び掛けをしました。

### 2. 消火ホース格納箱の更新について

消火ホース格納箱は、平成5年度までに団地内の消火栓（37箇所）と併設してすべて設置されています。このうち、本年度において腐食が激しい物10箇所を更新しました。

なお、点検を年2回定期的に実施しており、本年度点検調査したところ、さらに扉や本体破損のひどいものが2箇所、検討を要するものが4箇所あり、いざと言う時不備のないよう更新を含め、適切に管理していく必要があります。

### 3. 交通安全について

8月に交通安全について、住民の皆さんに回覧で呼び掛けをしました。団地内における1年間の交通事故は物損95件人身12件も発生しています。住民の皆さんには更なる安全運転をお願いします。

団地全体の“交通の危険箇所”について再点検を実施し、各町内から出されたカーブミラー設置等の改善要望を含めて検討し、市当局に対し要請を行なっています。

道路標識については「20km/h」標識の痛みがひどくなっているた

め点検調査したところ、補修を要すもの、取替えを要すものが多く見受けられました。今後順次更新していく必要があります。

また、各種行事において、交通整理、町内の巡回など他の委員会と協力し、交通安全に努めてきました。

#### 4 街路灯の修理と新設について

皆さんから要請のありました、街路灯の不点灯箇所の修理については月2回（15日、月末）業者に依頼し、早期の点灯をめざしてきました。

また、3、5、8丁目より要請のあった街路灯につきましては、市当局に申請して、3基新設していただきました。

#### 8 月別の修理実績

月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
4	3	7	8	10	9	1	7
5	7	8	5	11	8	2	3
6	7	9	7	12	2	3	

#### 5 終りにあたって

団地内の防災については住民の皆さんの協力により大きな災害や事故の発生もなく無事一年間の任務を果たすことができました。心より感謝申し上げます。

1月17日早朝に発生しました「阪神大震災」では、目を覆うばかりの大惨事となり、地震の怖さをあらためて実感いたしました。地震による火災発生の場合は、すべてを消防署に頼ることは難しく、いかに住民による自主的初期消火が重要であるかを教えられた思いです。

この団地の昼間は主婦と老人・子供の街となります。そのためにも、これからの防災訓練には高齢者の方々や子供さん達にも積極的に参加していただき日頃から防災活動に深い関心とご理解をいただければ、なお一層、充実した活動ができるものと思われま

## [文化体育委員会]

“自治会々員相互の親睦を図る”ことを目的として、盆踊り大会、市民(文化)展などのイベントの推進役として活動してまいりました。

以下、行事ごとに会務報告をさせていただきます。

### 1. 盆踊り大会

7月23日(土)24(日)

於：つつじが丘中央公園

17回目を迎えた盆踊り大会は、つつじが丘の恒例行事として定着し住民の皆様方に親しまれてきております。

今年は天候にも恵まれ、2日間、多くの方々に参加いただき、十分に楽しんでいただきました。

例年の各自治会の夜店、抽選会等の催物にも多くの人々が集まり、大盛況のうちに終えることができました。

また、本番にさきがけ練習日を2日間設けましたところ、多くの方々に参加いただきありがとうございました。今後も同好会を中心に踊りの輪が広がっていくことを願ってやみません。

### 2. 市民展

11月5日(土)6日(日)

於：ふれあいセンター

出展者数は、昨年より若干多く85名の方々から100点余の出品をしていただきました。作品も陶芸、盆栽、生花、絵画、写真、書、手芸等、多分野にわたりました。ただ昨夏の異常気象のせい、鉢植え物の出品が無かったことが今年の特徴かと思いました。

いづれにしろ、素晴らしい作品ばかりで、入場された方の口々に称賛の声が上がっておりました。観賞された方々は200名近くあり、中にはつつじが丘にお住まい以外の方の来場者もあったことを報告します。

また、今年も婦人会の厚意により茶席を設けていただき、作品を鑑賞された方々にくつろいだ雰囲気味わっていただくことができました。

### 3. その他

10月9日(日)開催の市民大運動会については、今年から八木山まちづくり協議会の主催となりましたが、”もっと楽しく・もっと気ままに”をスローガンに、秋晴れのなか住民各層の参加を得て大いに盛り上がりました。文化体育委員会としても、その中心的役割分担の中で、精一杯力を発揮しました。

### 4. まとめ

委員一同不慣れなこともあり、試行錯誤の繰り返しでしたが、皆様の協力を得て無事役割を果たすことができましたこと、心より感謝申し上げます。

今後もこのような行事を通して、一層会員相互の“ふれあいの輪”が広がっていくことを願っております。

## [福祉委員会]

「高齢化（福祉）問題専門委員会」より引継ぎ、本年度にスタートしました福祉委員会は「福祉の街作り」を長期的視野に立って無理無く着実に浸透させるために、次の活動を行うこととなっています。

- イ 自治会の諸行事を通じ“福祉の心”の育成をめざし、関係諸団体および自治会各委員会との協力・調整を行う。
- ロ 高齢者（65才以上）の状況把握および分析。（民生委員、班長会議との連携）
- ハ 社協八木山支部の機能充実を図ることに対する協力。
- ニ 近隣ケアグループの自主性を尊重しつつ要請があれば側面より支援。
- ホ 福祉全般につき、住民の関心を高める活動。

この「基本方針」に基づき、福祉の学習を行いながら、高齢者の方々を対象にした活動を推進してきました。

以下、概要を述べ今年度の報告とします。

### 1. 福祉関係の学習について

福祉に関する知識・現状と問題点・その対策など、委員のレベルアップを図るために、高齢者（福祉）問題専門委員会が作成した「高齢化社会に関する答申書」、「日本における高齢化状況と高齢化福祉対策の状況」およびゴールドプラン関連のビデオを中心に、学習会を行いました。

また、学習の一環として9月18日（日）に、①養護老人ホーム「各務原市慈光園」②「岐阜県立寿楽苑」の2施設を訪問しました。

「各務原市慈光園」においては、「老人に対するケア」「ボケ防止」等について園長より、貴重な体験談を含めた話を承ってきました。

「岐阜県立寿楽苑」は、30億円を投資して平成6年4月に建て替えられたばかりであり、特別養護老人ホーム、ショートステイ事業・デイサービス事業・在宅看護支援センターなどの事業を行っており、県下最大の老人養護施設です。このような施設の存在を周知し、住民が必要な時に利用できることが肝要です。

この学習会・施設訪問により、それぞれの委員が福祉委員会の目的と

役割の重要性を認識し、理解を深めることができ、今年度の活動に大きく反映できました。

## 2. 高齢者（65才以上）の状況把握および分析について

平成6年4月現在における「つつじが丘」にお住まいの、65才以上の高齢者の方々の状況を把握するために、各自治会の協力をいただき調査を実施しました。

この結果によると、つつじが丘の65才以上の人口は、昨年より34名増え、237名となり総人口に占める比率も6%を越えてきています。

本調査は、福祉委員会・社協八木山支部の活動の資料として、また小学生が自ら育てた“花の苗”を高齢者の方に贈呈する際に有効に使われています。

## 3. 福祉映画・昼食会の開催について

10月2日（日）ふれあいセンターにおいて、高齢者の方々にご案内し、16ミリ映画「60・70花ならつぼみ」「良寛を求めて」の上映と、昼食会を開催しました。出席者数は105名でした。

特に、昼食会ではできたての“日本蕎麦”を召し上がっていただくために、5丁目の■■■さんに指導願ひ、前年度の高齢者（福祉）問題専門委員会の方々（いわば“福祉OB”）ケァ・ボランティアの方々も、共に前日から準備に入り、当日も朝早くから一生懸命“そば”を打ちました。みんなで汗をかき、楽しく行ったこの作業が、福祉委員、福祉OBおよびケァ・ボランティアの方々との仲間意識・団結力を作りました。めざす「福祉の街づくり」の一助になったものと考えます。

高齢者の方々の“ふれあいの場”“楽しみの場”として、本行事に出席される方は年々増加してきています。出席された方へのアンケート結果では、約87%の方が「大変良かった」と回答されており、私たちの活動の意義が理解されてきているものと考えます。

## 4. 福祉講演会および在宅介護器具展示会

2月12日（日）ふれあいセンターにおいて開催しました。今回は、一般の方々も対象として、案内を各戸に配布した結果、61名の出席者がありました。

講演は、先に施設訪問した「各務原市慈光園」の 園長にお願いし、

「老人の生き甲斐」と題して講演をいただき、出席者の感動をさそいました。また、展示された在宅介護器具を見ていただき、それぞれの立場で高齢者福祉について理解がいただけたものと考えます。

以上の通り、福祉の「基本方針」に基づき活動を推進してきました。各々の委員の限られた能力の範囲での活動ではありましたが、自治組織としての福祉活動に一定の前進を得たものと信じます。

福祉活動は、“無理無く、できる範囲で、着実に浸透させる努力”を継続していきますので、住民の皆さんのご理解とご協力を強く願います。

## [ふれあいセンター管理運営委員会]

住民の皆さんには、福祉・文化等を中心に「ふれあいセンター」を幅広くご利用していただいています。

平成6年度より統一自治会の専門部の1つとして、「ふれあいセンター管理・運営委員会」を設置し、センターの管理・運営を行ってきました。

本委員会は、前年度の申し送り事項および新たに発生した諸問題などに関して十分な検討を行い、皆さんの“ふれあいの場”として愛され親しまれ多くの方々にご利用いただけるよう、積極的に活動を推進してきました。

特に、ポールの改修・倉庫内の棚の設置・障子の張り替えなどについては、委員の有志で実施、経費の削減を図りました。

以下、概要を述べ、今年度の報告とします。

1. 入口のポール改修について 12月10日改修。  
自動車の当て逃げで破損し、長い期間、応急処置として鎖を張る方法で対処してきましたが、新しくポールを2本購入し、トラロープで張る方法に改修しました。鍵の使用をやめたので、効率良く使いやすくなりました。
  
2. 倉庫内の棚の設置について 12月10日改修。  
倉庫の効率的な収納を図るため、椅子・テーブル・その他の小物の整理整頓ができるよう、棚を設置しました。
  
3. 和室の障子の張り替えについて 12月10日実施。  
年数の経過による変色と破れが目につくようになり、張り替えました。
  
4. 全館一斉清掃について 8月26日・2月15日実施。  
専門業者に発注し、床のワックス掛けおよび窓拭き等、センター全館の清掃を2回実施しました。
  
5. 周囲の環境整備について  
(1) センター建設以来、仮の状態で放置してあった上池公園内の“水飲み場”が破裂したため、市当局へ要請し、センター北側の位置に新し



く設置しました。

8月末日設置。

- (2) センター東側“のり面”の土が雨水等により割溝に流れ込むため防止策として芝生を張るよう市当局へ要請しました。3月末日実施予定。

#### 6. 備品等の購入について

次の備品を購入しました。①カラオケCD(2枚)②厨房のカーテン  
③囲碁・将棋盤の収納棚④布巾等のハンガー

#### 7. 利用状況

平成6年度の“利用および使用料金収納状況”は、次の通りです。

年月	使用件数	使用料金	備考
H6/4	30(1)件	39,500円	
5	29(5)	115,500	
6	23(3)	53,500	
7	26(4)	27,500	
8	16(1)	17,500	
9	21(3)	22,000	
10	30(8)	57,000	
11	31(11)	87,500	
12	30(4)	70,000	
H7/1	21(2)	53,500	
2	28(2)	93,000	
3			
合計			

注( )内は、無料使用件数の再掲です。

#### 8. その他

ふれあいセンターの利用方法について、「厨房」のみの使用要望がありました。委員会で検討した結果、料金の設定に問題が生じるため、「厨房」のみの使用は認めないものと決定しました。

## 9. おわりに

わが街の“福祉と文化の殿堂”としてのふれあいセンターは、私たちの貴重な施設であります。今後とも、一人ひとりがこの認識を持ち、管理運営規則を守り、大切に利用していただきますよう、心よりお願いします。

## 平成6年度会計決算報告

### 1. 基金の部

科 目	金 額	摘 要
平成6年度基金残高	23,785,713	平成7年3月末日現在

### 2. 積立の部

#### (1) 集会所改修準備金

収 入 の 部		支 出 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
前年度繰越金	1,700,000	集会所改修費	1,700,000
一般会計より繰入	300,000		
		次年度繰越金	300,000
合 計	2,000,000	合 計	2,000,000

#### (2) 緊急災害準備金

収 入 の 部		支 出 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
前年度繰越金	3,300,000		
一般会計より繰入	500,000		
		次年度繰越金	3,800,000
合 計	3,800,000	合 計	3,800,000

#### (3) ふれあいセンター修繕準備金

収 入 の 部		支 出 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
一般会計より繰入	300,000		
		次年度繰越金	300,000
合 計	300,000	合 計	300,000

#### (4) 福祉関係基金

収 入 の 部		支 出 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
一般会計より繰入	500,000		
		次年度繰越金	500,000
合 計	500,000	合 計	500,000

3. 収入の部

科 目	予算額(円)	収入額(円)	摘 要
前年度繰越金	4,038,205	4,038,205	
自治会費	5,940,000	5,975,000	
自治会入会金	5,000	29,000	@1,000 x 29戸
自治会基金利息	622,800	451,928	
自治会長報酬費	735,600	640,220	均等割 @25,000 x 8町内=200,000 世帯割 @ 220 x (995戸+1,006戸)=440,220
広報紙配布手数料	990,000	1,000,500	@500 x (995戸+1,006戸)=1,000,500
分別収集報償金	237,600	240,120	@120 x (995戸+1,006戸)=240,120
公園清掃報酬費	259,000	259,000	
ふれあいセンター使用料金	700,000	699,560	
集会所改修準備金取崩し	1,700,000	1,700,000	
集会所改修補助金		1,000,000	市より
雑 収 入	186,450	307,894	道路愛護・街づくり等奨励金 135,810 文体委員会協賛残金 91,612 預 金 利 息 80,472
合 計	15,414,655	16,341,427	

4. 支出の部

科 目	予算額(円)	支出額(円)	摘 要
自治会総会費	50,000	68,000	
街路灯電気料	1,400,000	1,172,668	電気料 766,722 修理費 405,946
事務局関係費	600,000	515,173	
事務費	400,000	395,173	
会議費	200,000	120,000	
集会所運営費	300,000	210,530	
集会所修繕費	1,700,000	2,663,562	市より助成 1,000,000
各自治会助成金	1,980,000	1,982,000	
校下運動会助成金	200,000	200,000	
環境対策費	1,000,000	806,618	空き地注意看板代
清掃対策費	100,000	74,165	
生活環境対策費	200,000	128,544	
空地草刈対策費	50,000	5,600	
倉庫更新費	650,000	598,309	
防災対策費	485,000	475,975	腕章代 40,170 <del>計画より工費所増設</del>
防災行事費	50,000	3,780	
地域防災費	50,000	70,545	
水格納箱更新費	185,000	201,650	
西町消防団賛助金	200,000	200,000	
文化体育費	450,000	450,000	
盆踊り関係費	350,000	350,000	
市民文化展関係費	100,000	100,000	
福祉委員会活動費	150,000	150,000	
各種団体助成金	600,000	600,000	まちづくり協議会 130,000 こども会 290,000 寿会(老人クラブ) 100,000 婦人会 80,000
地域交際費	300,000	133,340	
ふれあいセンター運営費	1,450,000	1,253,421	維持費 779,443 管理費 360,000
維持管理費	1,200,000	1,139,443	
備品購入費	250,000	113,978	
集会所修繕準備金	300,000	300,000	
緊急災害準備金	500,000	500,000	
ふれあいセンター修繕準備金	300,000	300,000	
福祉関係基金	500,000	500,000	
予備費	3,149,655	95,573	H5年度調整
合 計	15,414,655	12,376,860	

(平成6年度収支残高)

収 入 金 額	支 出 金 額	差引残高(平成6年度繰越金)
16,341,427円	12,376,860円	3,964,567円

以上、平成6年度会計報告に誤りのないことを認めます。

平成7年3月31日

会計監査

## 平成7年度（第20期）活動方針（案）

興人鶴沼団地として昭和51年に僅か47戸で発足しましたこの街は、平成6年度には1,000戸を超え、本年度に“つつじが丘統一自治会”として満20年を迎えることとなりました。

それぞれに育った環境・習慣も全く異なった人々が、新しい街“つつじが丘”の住人となり、20年という歴史を築いてきました。その住民は、互いの親睦を図りながら、「健全な青少年の育成」「新しい街づくり・ふるさとづくり」「明るく住みよい生活環境づくり」などを掲げ、環境・防災・文化体育・汚水・福祉・広報など幅広く活動を展開し、各務原市における有数な自治会組織を育ててきました。

これも会員ならびに歴代役員の方の皆さん方の努力と協力の結晶であり、あらためて感謝を申し上げます。

平成7年度は、私たちの街の“成人式”を全住民の皆さんで祝い、21世紀にむけた「これからの街づくり」を考える活動を推進していきます。

### 1. 「20周年記念行事」について

新年度役員会の中に「20周年記念行事実行委員会」を設置し、役員会とともに準備委員会で作成した「記念行事企画書」を参考に、本行事を推進していきます。この「企画書」には、新年度役員会がスムーズに実行に移せるよう、実施内容とその要領・費用などが整理しています。

記念行事の規模・内容については、①全住民を対象 ②自治会役員負担の軽減 ③最小限の予算歳出 を最重点項目として考慮してあります。

なお、標語は役員会で選考された優秀な応募作品3点を、本行事のスローガンとして使用します。また、よりよい「記念誌」とするために作文などを募集しますので、ぜひともご協力をお願いします。

については、役員会で確認された「20周年記念行事実行計画（案）」を提案いたします。十分に審議され、承認いただきますようお願いいたします。

### 『つつじが丘統一自治会20周年記念行事実行計画』（案）

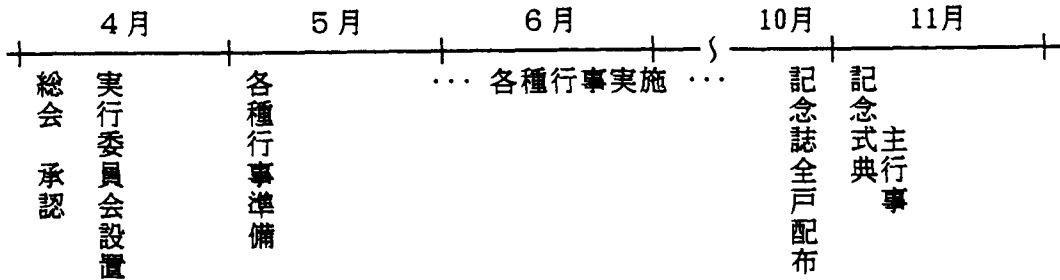
#### (1) 主 旨

私たちの街の“20周年”を全住民の皆さんが共に喜び感謝し合うとともに、これからの自治活動として、高齢化の時代にむけて「おもしろい街づくり」をテーマに、「自覚と責任および参加意識」を確認し合い、さらに「明るく住みよいふるさとづくり」をめざしていくことを目的として、記念行事を実施します。

(2) スローガン

- メインスローガン 『支え合う、心が育てる、地域の輪』  
5丁目 浜口あつ子さんの作品
- サブスローガン 『豊かな自然、やさしい心の育つ街』  
3丁目 竹中節子さんの作品
- 『あなたの笑顔と挨拶が、明るいつつじの20年』  
7丁目 竹谷一豊さんの作品

(3) 日程



(4) 記念行事

- ① 11月3日(祝)・4日(土)・5日(日)に実施する行事
  - 記念式典
    - ・表彰(功労・標語他)
    - ・記念誌(発刊披露)
    - ・薄墨桜の植樹
    - ・タイムカプセル
    - ・トーテムポール
    - ・チャリティ・パーティ
  - ウオークラリー
  - 記念市民展
  - 囲碁・将棋大会
  - チャリティ・バザー
  - スーパーキックボール
- ② その他の日に実施する行事
  - 盆踊りコンクール
  - 8丁目「のり面」の植樹
  - 同好会が主催するチャリティ行事
  - 「温泉の素」配布

(5) 予算

125万円。予算は、①統一自治会総予算の10%以下 ②次期繰越金 300万円以上を確保 ③準備金等は現行どおり積み立てる を基本に編成しました。

(6) その他

チャリティ行事の収益金は、福祉基金の積み立て、および市社会福祉協議会への寄付などとし、その配分は役員会で決定します。

## 2. 福祉活動について

日本の65歳以上人口は 1,757万人で、総人口（12,501万人）の14.1%を占め過去最高となりました。このうち、75歳以上人口は 5.5%、85歳以上人口は 1.2%となっています。65歳以上の人口は今後も増加を続け、2000年には17.0%、2010年には21.2%、2020年に25.5%となり、現在のほぼ2倍になると見込まれています。

このため、医療・介護・年金・税など高齢者福祉の問題が大きくクローズアップされてきています。

つつじが丘における同人口は、現在では 237名（平成6年4月1日現在）と、その比率は低いものの6%を超えてきました。

日本の65歳以上人口

（平成6年9月15日現在）

		総人口	65歳以上人口				
			65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上	85歳以上
人口 (万人)	計	12,501	1,757	1,134	686	371	147
	男	6,132	720	430	248	126	45
	女	6,369	1,037	705	438	245	102
割合 (%)		100.0	14.1	9.1	5.5	3.0	1.2

2年目の活動に入ります福祉委員会は、本年度も、行政、社協八木山支部および民生委員・近隣ケアグループの方々との協議・連携を保ちながら、自治会組織としての高齢者福祉を重点に、福祉講習会・研修会などの諸活動を進めていきます。

20周年記念行事のなかでは、1500年の長寿の桜として名高い本巣郡根尾村の「薄墨桜」の苗10本を、同村役場の善意で寄贈いただき、上池公園内に植樹します。この桜を、つつじが丘の“福祉のシンボル”として位置づけて大切に育てていきます。15～20年後には「桜の名所」として、皆さんに花見を楽しんでいただけるものと考えています。

また、前年度よりはじめました「福祉基金」については、本年度分の50万円と20周年記念行事のチャリティ収益金の一部を積み立てていきます。

## 3. 生活環境整備について

### (1) 上池周辺等の環境整備事業について

市当局により進められている上池の「つつじが丘公園整備事業」は、東側と北



側が終了し、平成8年度の完成をめざし計画どおり進行しています。

上池内のり面の雑木についても他町内のり面同様に、1年に1度、定期的に整備してもらっており、本年度も市当局に要請していきます。

そのほか、5丁目から3丁目にかけての団地東端・大安寺へ抜ける道の周辺（のり面含む）の雑木林の整備については、西町自治会と打ち合わせながら、市当局へ働きかけていきます。

## (2) 緑化対策について

緑化・美化対策の一環として、また20周年記念行事として、8丁目のり面の国道から見える場所に“つつじの木”で「つつじが丘」と文字植樹をします。八木山の「火の用心」とともに、道行く人達の関心の的となることでしょう。

美しい街をつくり保っていくためには、緑化対策が大切です。基本的には、街路樹・公園などの整備は市当局が行うこととなっていますが、何でも行政に依存するのではなく、そこに住む人々が「自分たちの街は自らの手で美しくする」といった気持ちで努力することが肝要と考えます。

今後、8丁目のり面の文字植樹・薄墨桜を含めて、団地内公園の樹木の剪定などの整備を進めていくために、環境委員会においてボランティアグループの結成を検討していきます。

## (3) 団地内清掃について

毎年、春と秋に行われるこの活動については、ほぼ従来どおりとなります。本年度の市民清掃（大安寺川の清掃）当番自治区は、春が7・8丁目、秋が1・2丁目となります。

また、市民清掃時に行う八木山・愛宕山の清掃については、「八木山まちづくり協議会」が、各団体にその場所を割り当てますので、協力していきます。

なお、清掃用具の購入については、検討していきます。

## 4. 防災・交通安全活動について

5000人をこえる死者・行方不明者をだした「阪神大震災」は、私たちに多くの教訓を残しました。

日頃から防災意識の高揚に努め、防災訓練を怠りなく実行していくこと、そしてまちづくりの原点である「向こう三軒、両隣」の大切さを認識し生活していくことが肝要です。

春と秋の防災訓練は例年どおり実施しますが、もっと多くの皆さんが参加されることを願います。

消火ホースの格納箱は、更新を必要とするものから順次取り替えていきます。

「備えあれば憂いなし」、いざという時のための緊急災害準備金は、本年度も50万円の積立をしていきます。

団地内の交通標識〔20Km/H〕を調査した結果、33基が更新の必要がありと判断しました。2～3年を目処に、急を要すものから順次実施していきます。

## 5. 文化体育活動について

### (1) 盆踊り大会について

例年の内容の他、「盆踊りコンクール」を加え、抽選会の賞品等のグレードアップなど、20周年記念行事にふさわしい内容となるよう盛り上げを図ります。

また、盆踊り同好会については、昨年多くの皆さんに参加していただいております。その輪を広げていきたいと考えています。

具体的な企画は、文化体育委員会において検討し進めていきます。

### (2) 記念市民展について

20周年記念の主行事を市民展の開催時期に合わせ、今回は「記念市民展」として趣向を凝らし、より多くの出展と入場者の拡大を図ります。

具体的な企画は、文化体育委員会において検討し進めていきます。

### (3) その他

#### ① 同好会が主催するチャリティ行事

20周年記念行事として各種同好会が申し込んできた行事については、チャリティ行事とすること、および同好会の自主運営を条件に役員会に諮り、若干の支援をし協賛していきます。

#### ② 八木山まちづくり協議会主催行事

「八木山夏祭り」「市民大運動会」「新春の集い」の3大行事については、協議会に参加する主団体として責任と任務を担い、参画していきます。

## 6. ふれあいセンターおよび集会所について

ふれあいセンターは「管理運営委員会」、集会所は「役員会」が中心となり、皆さんの意見・要望などを検討し、維持管理していきます。

本年度も、ふれあいセンター修繕準備金、集会所修繕準備金について、各々30万円を積み立てていきます。

以 上

平成7年度予算（案）

1. 収入の部

科 目	金 額 (円)	摘 要
前年度繰越金	3,964,567	
自治会費	6,000,000	@500×1,000戸×12ヶ月
自治会入会金	10,000	@1,000×10戸
自治会基金利息	450,000	23,785,713円×2.36%×0.8
自治会長報酬費	640,000	均等割り @25,000×8町内=200,000 世帯割り @440×1,000戸=440,000
広報紙配布手数料	1,000,000	@1,000×1,000戸
分別収集報酬金	240,000	@240×1,000戸
公園清掃報償金	259,000	
ふれあいセンター使用料金	700,000	
雑 収 入	216,433	道路愛護者賞状金 @35×1,000戸=35,000 美しい街づくり奨励金 @100×1,000戸=100,000 預金利息他 81,433
合 計	13,480,000	

2. 支出の部

科 目	金 額 (円)	摘 要
自治会総会費	60,000	
街路灯電気料	1,250,000	電気料 800,000 修理費 450,000
事務局関係費	580,000	事務費 450,000 会議費 130,000
集会所運営費	230,000	
各自治会助成金	2,000,000	
環境対策費	120,000	清掃対策費 100,000 空き地草刈対策費 20,000
防災対策費	310,000	防災行事費 10,000 地域防災費 100,000 西町消防団賛助金 200,000
文化体育費	450,000	盆踊り関係費 350,000 市民文化展関係費 100,000
福祉委員会活動費	150,000	
20周年記念事業費	1,250,000	記念式典 200,000 記念誌 400,000 文化行事 200,000 のり面植樹 300,000 スポーツ行事 150,000
各種団体助成金	800,000	街づくり協議会 330,000 こども会 290,000 寿会(老人クラブ) 100,000 婦人会 80,000
地域交際費	200,000	
ふれあいセンター運営費	1,300,000	維持管理費 1,200,000 備品購入費 100,000
集会所修繕準備金	300,000	
緊急災害準備金	500,000	
ふれあいセンター修繕準備金	300,000	
福祉関係基金	500,000	
予備費	3,180,000	
合 計	13,480,000	